

# I 平成28年4～6月期平均結果の概要

## 東京都の完全失業率 3.4%

前年同期に比べ0.1ポイント低下した。

### 主な動き (図1、図2、表1、統計表第1表、統計表第2表)

#### 労働力人口 (15歳以上人口のうち、就業者と完全失業者を合わせたもの)

- ・労働力人口は774万1千人で、前年同期に比べ1万人(0.1%)減少した。
- ・男女別にみると、男性は2万2千人(0.5%)増加し、女性は3万2千人(1.0%)減少した。

#### 〔就業者数〕

- ・就業者数は747万4千人で、前年同期に比べ2千人(0.0%)減少した。
- ・男女別にみると、男性は4万人(0.9%)増加し、女性は4万2千人(1.3%)減少した。

#### 〔完全失業者数〕

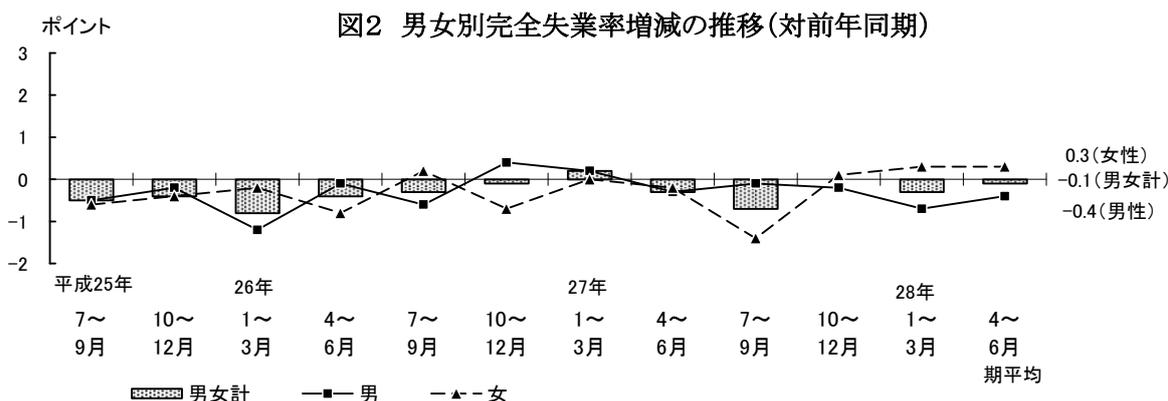
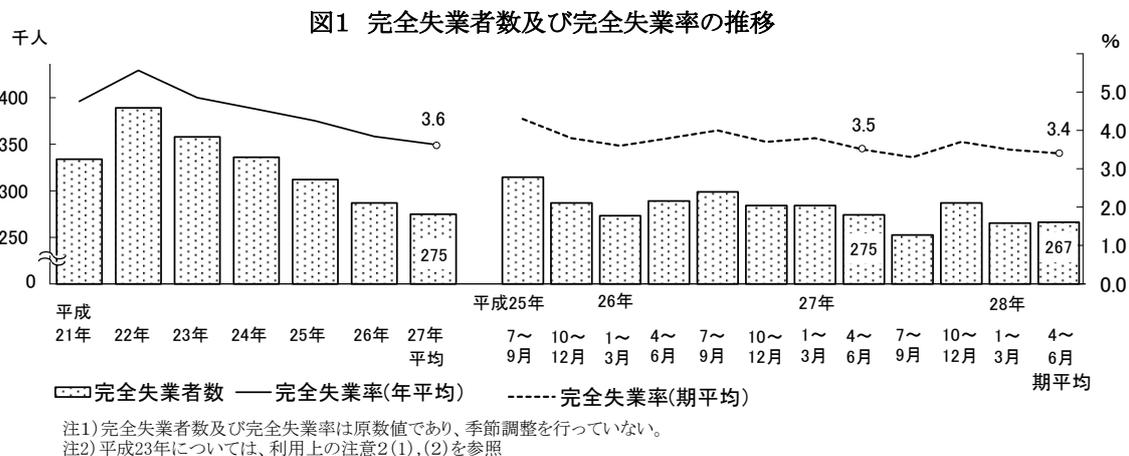
- ・完全失業者数は26万7千人で、前年同期に比べ8千人(2.9%)減少した。
- ・男女別にみると、男性は1万8千人(10.9%)減少し、女性は1万人(9.1%)増加した。

#### 非労働力人口 (15歳以上人口のうち、就業者と完全失業者以外の者)

- ・非労働力人口は429万1千人で、前年同期に比べ12万1千人(2.9%)増加した。
- ・男女別にみると、男性は3万4千人(2.4%)、女性は8万8千人(3.2%)、いずれも増加した。

#### 完全失業率 (労働力人口に占める完全失業者の割合)

- ・完全失業率は3.4%で、前年同期に比べ0.1ポイント低下した。
- ・男女別にみると、男性は3.3%、女性は3.6%で、男性は0.4ポイント低下し、女性は0.3ポイント上昇した。



## 1 労働力人口

労働力人口は774万1千人となり、前年同期に比べ1万人（0.1%）減少した。

男女別にみると、男性は442万6千人、女性は331万5千人となり、男性は2万2千人（0.5%）増加し、女性は3万2千人（1.0%）減少した。

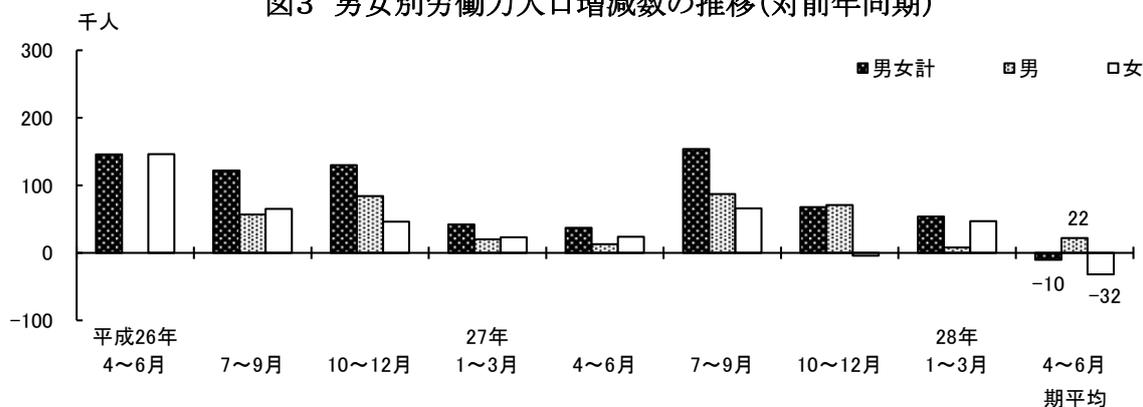
一方、全国の労働力人口は6663万人となり、前年同期に比べ47万人（0.7%）増加した。

（表1、図3、統計表第1表、統計表第2表）

表1 就業状態別、男女別15歳以上人口 [単位 東京都（千人）、全国（万人）、%、ポイント]

就業状態等	男女計	男	女	対前年同期						
				増減数			増減率			
				男女計	男	女	男女計	男	女	
東京都 (千人)	15歳以上人口	12,034	5,904	6,130	102	48	54	0.9	0.8	0.9
	労働力人口	7,741	4,426	3,315	-10	22	-32	-0.1	0.5	-1.0
	就業者数	7,474	4,279	3,195	-2	40	-42	-0.0	0.9	-1.3
	完全失業者数	267	147	120	-8	-18	10	-2.9	-10.9	9.1
	非労働力人口	4,291	1,478	2,813	121	34	88	2.9	2.4	3.2
	完全失業率	3.4	3.3	3.6	-0.1	-0.4	0.3	—	—	—
全国 (万人)	15歳以上人口	11,076	5,345	5,732	0	2	-1	0.0	0.0	-0.0
	労働力人口	6,663	3,778	2,885	47	15	32	0.7	0.4	1.1
	就業者数	6,446	3,653	2,794	57	23	35	0.9	0.6	1.3
	完全失業者数	217	125	92	-10	-8	-2	-4.4	-6.0	-2.1
	非労働力人口	4,407	1,564	2,843	-46	-12	-34	-1.0	-0.8	-1.2
	完全失業率	3.3	3.3	3.2	-0.1	-0.2	-0.1	—	—	—

図3 男女別労働力人口増減数の推移(対前年同期)



## 2 就業者

### (1) 就業者数の推移

就業者数は747万4千人で前年同期に比べ2千人(0.0%)減少した。

男女別にみると、男性は427万9千人、女性は319万5千人となり、男性は4万人(0.9%)増加し、女性は4万2千人(1.3%)減少した。

一方、全国の就業者数は6446万人となり、前年同期に比べ57万人(0.9%)増加した。

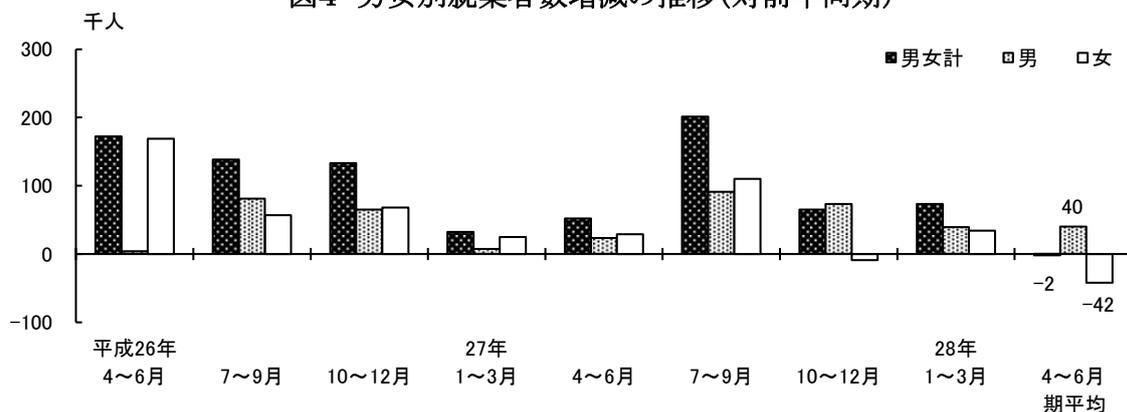
(表1、表2、図4、統計表第1表、統計表第2表)

表2 男女別就業者数の推移

(単位 千人)

期平均	就業者数			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成26年 4～6月	7,424	4,216	3,208	172	4	169
7～9月	7,240	4,172	3,068	138	81	57
10～12月	7,341	4,177	3,164	133	65	68
平成27年 1～3月	7,276	4,174	3,102	32	7	25
4～6月	7,476	4,239	3,237	52	23	29
7～9月	7,441	4,263	3,178	201	91	110
10～12月	7,406	4,250	3,155	65	73	-9
平成28年 1～3月	7,349	4,213	3,136	73	39	34
4～6月	7,474	4,279	3,195	-2	40	-42

図4 男女別就業者数増減の推移(対前年同期)



### (2) 雇用者数の推移

雇用者数は681万人となり、前年同期に比べ6万7千人(1.0%)増加した。

男女別にみると、男性は385万5千人、女性は295万5千人となり、男性は5万9千人(1.6%)、女性は8千人(0.3%)、いずれも増加した。

(表3、統計表第1表、統計表第3表)

表3 男女別雇用者数の推移

(単位 千人)

期平均	雇用者数			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成26年 4～6月	6,630	3,749	2,881	161	14	147
7～9月	6,568	3,745	2,823	160	89	71
10～12月	6,628	3,736	2,892	121	60	60
平成27年 1～3月	6,564	3,737	2,827	13	-14	26
4～6月	6,743	3,796	2,947	113	47	66
7～9月	6,794	3,837	2,957	226	92	134
10～12月	6,705	3,798	2,907	77	62	15
平成28年 1～3月	6,657	3,786	2,871	93	49	44
4～6月	6,810	3,855	2,955	67	59	8

### (3) 企業の従業者規模別非農林業雇用者数

非農林業雇用者数全体では680万6千人となり、前年同期に比べ6万9千人(1.0%)増加した。

企業の従業者規模別で見ると、「1～29人」規模は前年同期に比べ2万6千人(1.5%)減少し、「30～499人」規模は7万1千人(3.4%)減少し、「500人以上」規模は12万9千人(5.4%)増加した。

(表4、統計表第1表、統計表第6表)

規模	非農林業雇用者数			対前年同期					
	男女計	男	女	増減数			増減率		
				男女計	男	女	男女計	男	女
総数	6,806	3,851	2,954	69	58	10	1.0	1.5	0.3
1～29人	1,700	957	743	-26	-21	-5	-1.5	-2.1	-0.7
30～499人	2,048	1,140	909	-71	11	-81	-3.4	1.0	-8.2
500人以上	2,527	1,477	1,051	129	40	90	5.4	2.8	9.4

注) 総数には官公、従業者規模不詳を含んでいるため、内訳の合計とは一致しない。

### 3 完全失業者

完全失業者数は26万7千人で、前年同期に比べ8千人(2.9%)減少した。

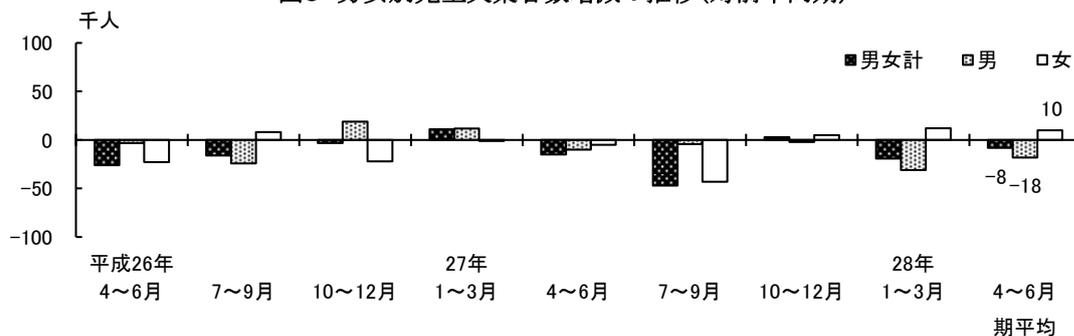
男女別にみると、男性は14万7千人、女性は12万人となり、男性は1万8千人(10.9%)減少し、女性は1万人(9.1%)増加した。

一方、全国の完全失業者数は217万人となり、前年同期に比べ10万人(4.4%)減少した。

(図1、表1、表5、図5、統計表第1表、統計表第2表)

期平均	完全失業者数			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成26年 4～6月	290	175	115	-26	-3	-23
7～9月	300	166	134	-16	-24	8
10～12月	285	181	104	-3	19	-22
平成27年 1～3月	285	170	115	11	12	-1
4～6月	275	165	110	-15	-10	-5
7～9月	253	162	91	-47	-4	-43
10～12月	288	179	109	3	-2	5
平成28年 1～3月	266	139	127	-19	-31	12
4～6月	267	147	120	-8	-18	10

図5 男女別完全失業者数増減の推移(対前年同期)



#### 4 非労働力人口

非労働力人口は429万1千人となり、前年同期に比べ12万1千人（2.9%）増加した。

男女別にみると、男性は147万8千人、女性は281万3千人となり、男性は3万4千人（2.4%）、女性は8万8千人（3.2%）、いずれも増加した。

一方、全国の非労働力人口は4407万人となり、前年同期に比べ46万人（1.0%）減少した。

（表1、表6、統計表第1表、統計表第2表）

表6 男女別非労働力人口の推移（単位 千人）

期平均	非労働力人口			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成26年 4～6月	4,125	1,424	2,701	-77	30	-107
7～9月	4,308	1,478	2,830	-56	-32	-24
10～12月	4,229	1,464	2,764	-64	-53	-13
平成27年 1～3月	4,306	1,483	2,823	26	13	13
4～6月	4,170	1,444	2,725	45	20	24
7～9月	4,246	1,435	2,810	-62	-43	-20
10～12月	4,258	1,434	2,824	29	-30	60
平成28年 1～3月	4,357	1,523	2,834	51	40	11
4～6月	4,291	1,478	2,813	121	34	88

#### 5 完全失業率

##### （1）年齢階級別、男女別完全失業率

完全失業率は3.4%となり、前年同期に比べ0.1ポイント低下した。

男女別にみると、男性は3.3%、女性は3.6%となり、男性は0.4ポイント低下し、女性は0.3ポイント上昇した。

年齢階級別、男女別にみると、最も高いのは、男性は「15～24歳」で4.9%、女性は「25～34歳」で4.6%であった。最も低いのは、男性は「35～44歳」で2.5%、女性は「45～54歳」で2.7%であった。

（図1、表7、統計表第1表）

表7 年齢階級別、男女別完全失業率（単位 %、ポイント）

年齢	完全失業率			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
総数	3.4	3.3	3.6	-0.1	-0.4	0.3
15～24歳	4.7	4.9	4.3	1.4	2.1	0.5
25～34歳	4.6	4.6	4.6	-0.1	-1.1	1.1
35～44歳	3.0	2.5	3.7	-0.1	0.0	-0.4
45～54歳	2.7	2.7	2.7	-1.1	-1.2	-1.1
55～64歳	3.1	3.1	3.1	0.1	-0.8	1.1
65歳以上	3.1	3.1	3.0	0.7	0.1	1.5

## (2) 完全失業率の全国、南関東との比較

東京都の完全失業率は3.4%となり、全国及び南関東（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）の完全失業率3.3%より0.1ポイント高かった。

前年同期と比較すると、東京都及び全国は0.1ポイント、南関東は0.2ポイント、いずれも低下した。

(図6、統計表参考表)

